

**平成31年度  
一般財団法人松本市芸術文化振興財団  
事業計画書**

(平成31年4月1日～平成32年3月31日)

## 第1 財団運営の基本方針

### 1 所管業務

平成31年度は、引き続き松本市から指定管理者の指定を受けて、美術館施設2館、文化芸術施設3館の管理運営を行います。

施設ごとに運営目標を定め、市民の文化芸術にふれる機会や活動の場の提供により、文化芸術活動の普及につとめます。また、自主事業にあたっては、地元ゆかりのある出演者による公演や、芸術性の高い作品から娯楽性のある作品の公演等を幅広く行うことで、市民に親しまれる館運営を目指します。

施設区分	施設名	開館時期	指定管理の区分		
美術館	松本市美術館	平成14年4月	期間：H29/4/1～5年間	特命指定 (非公募)	委託料方式
	松本市梓川アカデミア館	平成3年1月	期間：H29/4/1～5年間		
文化芸術施設	松本市音楽文化ホール	昭和60年10月	期間：H29/4/1～5年間	特命指定 (非公募)	委託料と利用料金制の併用
	まつもと市民芸術館	平成16年8月	期間：H30/4/1～5年間		
	松本市波田文化センター	平成7年4月	期間：H30/4/1～5年間		

## 2 財団の組織強化

### (1) 経営の健全化

会計・税務事務を適正に執り行うため、専門家の支援を受けるとともに、職員のコンプライアンス意識の高揚とコスト意識向上を図るため、各種研修を実施します。

### (2) 財団改革

「財団改革の基本方針」（平成18年3月策定）並びに松本市の「外郭団体等への市の関与のあり方の基本方針」に基づく経営計画に沿い、財団の機能強化を図ります。

平成31年度からは音楽文化ホールへの市職員配置が解消されますが、当財団の専門性を活かした、より質の高い運営につとめます。

### (3) 施設の大規模改修

まつもと市民芸術館では引き続き大規模改修が行われ、来場者数の変化や各種収入への影響が予測されるため、適正な予算・事業規模を設定し安定した財政運営につとめます。

### (4) 連携強化

これまで以上に施設間の連携を強化し、美術館施設と文化芸術施設による共催事業を展開するなど、新たな鑑賞者層の拡大につとめます。

### 3 職員体制

平成31年4月1日予定

単位：人

区分		部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計
事務局	市職	局長	1	次長兼会計課長	1	次長補佐兼会計係長	1	一般事務	1	4
	財団							一般事務	1	1
	計		1		1		1		2	5
美術館	市職			副館長	1	副館長補佐	3			4
	財団							一般事務 売店事務	1 1	2
	計				1		3		2	6
梓川アカデミア館	市職			館長 1 (美術館副館長兼務)		館長補佐 2 (美術館副館長補佐兼務)				
	財団							一般事務 学芸員	1 1	2
	計								2	2
音楽文化ホール	財団	館長	1			館長補佐 プロデューサー	1 1	一般事務 企画制作 オルガニスト	4 2 1	10
	計		1				2		7	10
市民芸術館	市職			事務長	1	係長	1			2
	財団	芸術監督 支配人	1 1			プロデューサー	1	一般事務 企画制作 舞台技術	5 6 7	21
	計		2		1		2		18	23
波田文化センター	財団			館長 1 (芸術館支配人兼務)		係長 (企画制作事務)	1	一般事務 舞台技術	1 1	3
	計						1		2	3
合計	市職		1		3		5		1	10
	財団		3		0		4		32	39
	計		4		3		9		33	49

## 第2 各施設の事業計画

### 1 松本市美術館

#### 活動方針

#### 1 基本目標

- (1) 松本市美術館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 美術館が目指す「四つの場」〈鑑賞・表現・学習・交流の場〉を踏まえた管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

《鑑賞の場》 美術資料の鑑賞に適した展示環境を創出し、地域や世界の優れた美術作品を身近に鑑賞できる機会を充実します。

《表現の場》 市民の芸術活動の発表や展示ができる表現の場の提供を通して、未来への発展を展望する美術遺産の創成を支えます。

《学習の場》 生涯学習を推進する学習拠点として、各種学習機会を市民に提供し、未来の芸術文化の担い手となる人材の育成を図り芸術文化に親しむ環境をつくります。

《交流の場》 美術館活動を通じて地域に開かれた身近で親しみやすい交流の場、ふれあいの機会の充実に努めます。

#### 2 平成31年度の重点的な取り組み

##### (1) 来館者サービス・施設管理業務

来館者に対するホスピタリティの高い案内・対応を心がけ、「また来たい」「また利用したい」と思っただけの施設運営に努めます。

ア 受付・監視業務：受付・案内、常設展示室の監視

イ 貸館業務：市民ギャラリー、多目的ホール、講座室、アトリエ、版画室、子供創作館ほか施設の使用受付・許可・貸出と円滑な利用に向けた案内の実施

ウ 管理業務：設備管理・保守点検、清掃、警備業務

エ 情報提供・広報業務

オ 来館者サービスの充実

##### (2) ミュージアムショップ運営業務

常設・企画展示室に続く第3の展示室と位置づけ、お客様に「夢をお持ち帰りいただく空間」を目指した企画運営を行います。

ア 心地よい空間づくり

イ 展覧会、イベント等に連動した企画・販売

ウ 人気作家や地域をテーマとした企画・販売

エ シーズンに合わせた企画・販売

##### (3) 環境整備

施設の適正な維持保全を通じて、利用者、観覧者の満足に結びつく環境づくりに努めます。

### 3 利用促進対策

- (1) 施設管理業務等に関しては、来館者アンケート等利用者の意見を参考に運営の改善を図り、リピート利用の促進に努めます。
- (2) 子育て家族にも気軽にアートを楽しんでもらうため「子育てパパ・ママの美術鑑賞日」を特別展示に合わせて設定し、託児を行います。(年24回)
- (3) 美術館ホームページについて、運用を担う指定管理者の立場から、より効果的な広報に結びつくものとなるよう協力してまいります。

### 4 市主催事業との連携強化

特別展を中心とした市主催事業に、共催者として広報PRなどの面で積極的に協力します。

事業内容 (市直轄事業) 《参考》

区分 番号	事業名称等	開催時期	収入見込 (千円)	
	事業内容	入場見込(人)	支出見込 (千円)	事業収入 市委託料又は 補助金
<b>(1) 企画展示</b>		62,000		
目的	平成31年度の企画展開催にあたり、共催者として広報PRなどを中心に積極的な事業協力を行います。			
1	フランス近代絵画と珠玉のラリック展	4月27日～6月9日		
	ユニマットコレクションによるフランス美術作品の展示	12,000		
2	不思議の国のアリス展	7月13日～9月8日		
	アリスの原点や影響を受けた現代アートまでを展示	28,000		
3	信濃美術館名品展	9月21日～11月24日		
	改修期間中の信濃美術館の名品を紹介する特別展	10,000		
4	ラウル・デュフィ展	平成32年1月25日～3月29日		
	音楽をテーマにした作品やテキスタイル等を紹介	12,000		
<b>(2) 常設展示</b>		94,800		
目的	関四郎五郎展及び草間彌生作品の拡充展示をPRするほか、上條信山・田村一男記念展示室、池上百竹亭コレクションの展示などについても、積極的にPRを行います。			
1	関四郎五郎特集展	平成30年12月27日～31年5月6日		
	長野県の近代美術を支えた、関の信州風景を中心に展示	7,800		
2	草間彌生 魂のおきどころ	5月下旬～平成32年3月31日		
	常設展示室全スペース利用し草間彌生作品を展示	87,000		
合計	6事業	156,800		

## 2 松本市梓川アカデミア館

### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

- (1) 松本市梓川アカデミア館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示のほか、松本市西部地区の美術の生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいや潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

#### 2 平成31年度の重点的な取組み

- (1) 事業に関する業務
  - ア 美術品及び民俗資料、歴史資料の収集及び展示、展覧会に関する業務
  - イ 資料の保管・貸出に関する業務
- (2) 施設の運営に係る業務
  - ア 観覧料及び使用料の徴収業務
  - イ 施設の観覧及び利用の受付、許可及び取り消し、貸出業務
  - ウ その他 接客・応対業務、広報・PR業務など
- (3) 施設の管理に関する業務
  - ア 警備・清掃業務
  - イ 施設、設備、備品の保守及び維持管理
- (4) 教育普及に関する業務
  - ア 子どもを対象としたワークショップ開催に関する業務
  - イ その他 各種講座開催に関する業務

#### 3 利用促進対策

- (1) 貸室の利用促進に向け松本市美術館との連携を図り、ギャラリー利用希望者に対しアカデミア館を含めた選択肢を提供していきます。
- (2) 1階アクセスギャラリーを「みんなのアトリエ」として一般開放し、新規ギャラリー利用者につながるきっかけとなるように働きかけます。
- (3) 近年、学校での利用が多くなっている「昔の暮らし」社会科見学において、地域の高齢者ボランティアと、子どもたちとの世代を超えた交流事業を促進していきます。
- (4) 子どもを対象としたワークショップ等を実施し、美術への関心を高めてもらうとともに、中学・高校生の職場体験等を積極的に受け入れ、館への関心を深めるよう努めます。
- (5) 多くの来場者・参加者にお越しいただけるよう、各種メディアを通じて積極的に広報活動を行います。また、梓川アカデミア館だより「みんなで梓川アカデミア館へ行こう」を発行し、催事予定、ギャラリーなどの利用案内等を広報していきます。

事業内容

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)		収入見込 (千円)	
	事業内容	入場見込(人)			事業収入	市委託料又は補助金
<b>(1) 常設展示</b>		2,000	50	0	0	
目的	梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品、梓川の歴史や文化遺産、昔の生活を紹介(歴史・民族資料)及び山岳写真とクラシックカメラを展示します。					
1	常設展示	通年				
	梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品および、民俗資料、地元出土の土器や写真パネル等のほか、山岳写真、各年代で活躍したクラシックカメラ、8ミリ、16ミリ撮影機等を展示	2,000	50			
<b>(2) 企画展示</b>		3,300	180	0	0	
目的	花いっぱい運動の活動から派生した押花アートの展示や篆刻作家による親しみのある作品の企画展及び、今回第19回目となる信州梓川賞展を開催します。					
1	押花アート展	平成32年3月12日～15日				
継	押花アート作品の展示	500	20			
2	企画展 望月瑞風展	平成31年8月1日～8月18日				
新	安曇野在住の篆刻作家による篆刻と版画を中心に展示	1,000	160			
3	第19回信州梓川賞展(松本市委託事業)	平成32年2月8日～3月8日				
継	梓川流域の風景・文化・行事を描いた絵画等の公募展	1,800				
<b>(3) 教育普及(ワークショップ等)</b>		130	70	0	0	
目的	信州押花文化協会中信支部協力による押し花体験会及び松本の伝統文化である七夕人形作りの講座を開催するほか、各種の教育普及事業を展開していきます。					
1	押し花体験会	平成32年3月12日～15日				
継	花いっぱい運動の松本にちなんだ、押し花体験会	100	20			
2	七夕人形作り講座	平成31年7月6日				
継	松本の伝統文化である七夕人形の普及、伝承	30	20			
3	ワークショップ等	平成31年7月～8月				
新	夏休みを中心に子どもを対象にしたワークショップを開催	40	30			
<b>(4) コンサート</b>		120	40	0	30	
目的	アカデミア館の開館を記念したコンサートを開催します。					
1	ウィンターコンサート	平成31年12月				
継	地元の音楽家を招いたコンサート	120	40		30	
<b>(5) 施設利用(ギャラリー利用者も含む)</b>		20,000				
合計	9事業	25,550	340	0	30	

### 3 松本市音楽文化ホール

#### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞等のための専門性の高い施設として、次の項目を基本目標に掲げ管理・運営を行います。

- (1) 音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の音楽を提供すると共にオリジナル企画の充実も図り、「ここでしか聴けない」コンサートを展開します。
- (2) 松本市および長野県出身・在住のプロ演奏家の活動を支援する共催公演、高校生を含むアマチュアのためのセミナー、クリニックを開催、市民の音楽文化の向上を図ります。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会を開催、アウトリーチも積極的に展開します。
- (4) 地域に密着した施設として、音楽愛好団体等への活動支援や育成援助を行います。

#### 2 平成31年度の重点的な取組み

- (1) 国内屈指の音響を誇る音楽専門ホールにふさわしい最高のクオリティの演奏家を招き、市民の音楽体験を豊かなものとしします。
- (2) サイトウ・キネン・オーケストラをはじめ、松本および音楽文化ホールが培ってきた音楽的財産を活かし、さらに充実させていくオリジナル企画に力を入れます。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン、ポジティブオルガン、チェンバロを活用した演奏会や、市民のための講習会の充実を図ります。また、ポジティブオルガンによる保育園等へのアウトリーチの試みを拡大していきます。

#### 3 利用促進対策

- (1) 利用者懇談会における音楽愛好団体等の意見を参考に、より利用しやすい施設となるよう常に改善を図ります。
- (2) 自主事業の企画にあたっては、コンサート時のアンケートを参考とし、多くのお客様にご来場いただける魅力ある企画となるよう努めます。  
また、引き続き託児サービス、U-25（25歳以下）料金の設定により、若年層の取り込みを図ります。
- (3) ハーモニーメイトとの協働で発行しているホール会報誌「ハーモニー」をリニューアルし、より見やすいデザインと、読んでもらえる充実の内容にしていきます。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込		収入見込 (千円)	
	演奏会内容	入場見込(人)	(千円)		事業収入	市委託料又は補助金
(1) 招聘事業		3,720	22,049		14,980	7,069
目的	国内外で高い評価を受け、注目されている演奏家を招聘し、優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしい、クォリティの高いコンサートを市民に提供します。					
新	1 ラトヴィア放送合唱団	6月8日(土)				
	前回来日で合唱界が矚目した世界最高峰の合唱団	500	5,462	3,880	1,582	
新	2 スガ・ダイロー ジャズナイト (小ホール)	8月2日(金)				
	ピアノ・ソロをドリンク付きチケットで楽しむ夏の宵	170	875	600	275	
新	3 イル・デーヴ	9月22日(日)				
	毎回ソールドアウトの人気ヴォーカル・グループ	600	2,149	2,400	△ 251	
新	4 ウィーン・ベルリン・ブラスクインテット	9月27日(金)				
	世界二大オケの金管奏者による無敵の五重奏団	500	3,516	2,000	1,516	
新	5 ズーラシアン・ブラス	10月14日(月)				
	人気沸騰の親子コンサート・松本初登場	500	2,049	1,000	1,049	
新	6 アントニオ・メネセス チェロリサイタル	11月30日(土)				
	世界を代表するチェリストが久々に登場	450	2,880	1,350	1,530	
新	7 小山実稚恵 ピアノリサイタル	12月7日(土)				
	日本最高のピアニスト、2005年以降のリサイタル	500	1,514	1,500	14	
新	8 アマンディーヌ・ベイエ&リ・インコーニティ	3月13日(金)				
	ヴィヴァルディ「四季」を注目のアンサンブルで	500	3,604	2,250	1,354	

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込		収入見込(千円)	
	演奏会内容	入場見込(人)	(千円)		事業収入	市委託料又は補助金
<b>(2) 自主企画事業</b>		3,450	11,561	5,050	6,511	
<b>【1】特別自主企画事業</b>		1,250	6,062	3,650	2,412	
目的	音楽文化ホール・オリジナル企画シリーズ。松本と音楽文化ホールの財産を生かし、今後につなげます。					
1 新	波多野睦美クリスマスコンサート(仮称) 人気のメゾソプラノを中心としたクリスマス	12月22日(日)	500	3,182	1,750	1,432
2 新	フランソワ・エスピナス オルガンリサイタル 今ぜひ聴きたい、フランスのオルガニスト	2月28日(金)	350	1,242	700	542
3 新	サイトウ・キネン チェロアンサンブル(仮称) サイトウ・キネン・オーケストラのチェロセクション6名によるアンサンブル	2月4日(火)	400	1,638	1,200	438
<b>【2】経常自主企画事業</b>		2,200	5,499	1,400	4,099	
目的	松本市ゆかりの演奏家とのネットワークを生かすコンサート、県内唯一のコンサート用パイプオルガンによる幅広い層に楽しんでいただけるコンサートを開催します。					
1 新	第40回新人演奏会 音楽関係大学新卒者等による演奏会(共催→主催)	4月14日(日)	100	682	100	582
2 継	栗形亜樹子 チェンバロリサイタル チェンバロ講習会講師による恒例のリサイタル	5月19日(日)	100	370	200	170
3 継	夜オルガン8(勝山雅世) 企画力で注目のオルガニストによるワンコインコンサート	5月28日(火)	300	293	150	143
4 継	瀬山詠子ソプラノリサイタル(小ホール) 日本歌曲セミナー講師の貴重なリサイタル	7月	100	129	100	29
5 継	THE 鍵盤フェスタ! 2019 ホール所有の鍵盤楽器をすべて使ったフェスティバル	7月28日(日)	500	857	0	857
6 継	るるる・られる 2015年に好評だったオルガン企画の再演	11月17日(日)	300	1,772	300	1,472
7 継	夜オルガン9 ホール・オルガニスト原田靖子によるワンコインコンサート	調整中	300	103	150	△ 47
8 継	ザ・ハーモニー・フェスティバル 市民からの公募による合唱フェスティバル	3月29日(日)	400	993	400	593
9 継	お出かけオルガン ポジティブオルガンを使ったアウトリーコンサート	調整中	100	300	0	300

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込		収入見込(千円)	
	演奏会内容	入場見込(人)	(千円)	事業収入	市委託料又は補助金	
<b>(3) 共催事業</b>		16,000	0	0	0	0
目的	長野・松本をベースに活動する芸術団体との共催事業。主催事業の幅を広げ、ホールのもつネットワークを強化します。					
新	1 アンサンブル・ノーヴァ	4月21日(日)				
	長野県出身のプロ奏者によるオーケストラ、松本初公演	400				
新	2 八十二文化財団新人演奏会	9月28日(土)				
	長野県出身の新人プロ奏者による室内楽コンサート	200				
継	3 第33回島内灯籠まつり	8月4日(日)				
	地元町会恒例の夏祭り	13,000				
継	4 OMFふれあいコンサートⅠ・Ⅱ・Ⅲ	8月～9月				
	セイジ・オザワ 松本フェスティバル 室内楽公演	2,000				
継	5 第34回ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル	2月2日(日)				
	地元ゆかりのボーカリスト共演コンサート	400				
<b>(4) セミナー事業</b>		625	2,075	970	1,105	
目的	ホール所有のオルガン、チェンバロの講習会等を開催し、特色ある事業を展開します。また、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じて、音楽技術の向上を図ります。					
継	1 第18期チェンバロ講習会	5回				
	講師＝栗形亜樹子(バイエル修了者対象)	75	804	150	654	
継	2 初めてオルガン	6回×2				
	講師＝原田靖子(一般市民対象)	120	0	120	△ 120	
継	3 オルガンレッスン発展コース	通年				
	講師＝原田靖子(初めてオルガン修了者対象)	120	0	600	△ 600	
継	4 管楽器&指揮法クリニック	調整中				
	講師＝洗足学園講師陣(高校生対象)	300	710	0	710	
継	5 日本歌曲セミナー	7月				
	講師＝瀬川詠子(一般市民対象)	10	561	100	461	
<b>(5) その他</b>		0	4,315	0	4,315	
1	事業共通費	通年				
			4,315	0	4,315	
合計	30事業	23,795	40,000	21,000	19,000	

## 2 貸館事業

目標	利用料金収入	17,320千円
----	--------	----------

- (1) 施設全体を良好な状態に保ち、利用される皆様に気持ちよくご利用いただくために、相手の立場に立った親切的な対応を心がけます。
- (2) 施設利用者及び鑑賞者等を含めた利用者数については、直近平常年度過去3カ年平均を上回る人数を目標に、施設の利用促進に努めます。(目標100,000人)

## 3 音楽文化活動支援事業

### (1) 音楽団体の活動支援

ア 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援します。

イ 音楽団体等の演奏会情報等を広く周知するため、ホール情報誌「ハーモニー」(ハーモニーメイト編集・発行)に掲載します。

### (2) ハーモニーメイトの育成援助

団体の自主性を尊重し、事業に協力するとともに育成・援助をします。

### (3) 音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行います。

## 4 まつもと市民芸術館

### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場とします。
- (3) 市民が親しみやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場とします。
- (4) これらを通じて、市民が交流する場とします。

#### 2 平成31年度の重点的な取組み

- (1) 第5回を迎える『空中キャバレー』は関連事業をさらに充実させ、ダンスやサーカスなどノンバーバル（非言語コミュニケーション）な作品を中心としたフェスティバル化を目指します。
- (2) 芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで、幅広いジャンルの公演（15作品）を提供します。また、レクチャーやワークショップの開催のほか、広報誌「幕があがる。」等の充実も図ります。
- (3) 再演を重ね、作品を熟成させていく串田監督作品『K. テンペスト』は3演目を迎える今回初の東京進出とともに海外でも上演し、松本の文化を発信します。
- (4) 事業の実施にあたっては、各種の補助金、助成金の取込みに努めるほか、他施設との共同開催など、効率的な運営を目指します。

#### 3 利用促進対策

- (1) アンケート調査等に基づいて、要望を把握し公演ラインナップの参考とします。
- (2) 来館者に好評を得ているインフォメーションコーナーのフリーペーパースペースには、自主事業（公演）に関する書籍・資料等のほか、文化芸術に関する資料なども展示し、気軽に来館を促す取り組みを進めます。
- (3) シアターパークを、ポスター・写真・絵画等の展示や音楽・ダンスなどを気軽に発表できる場として、更に環境整備を進めることとします。
- (4) チケットクラブ会員を対象とした自主事業（公演）のチケット先行販売などの販売促進対策を進めることとします。
- (5) 中学・高校の職場体験やインターンシップを積極的に受け入れることにより、若者の芸術館への理解度を深めるよう努めます。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催時期 入場見込(人)	収入見込(千円)		
	公演内容				支出見込 (千円)	事業収入	市補助金
<b>(1) 創造・発信型事業</b>				5,000	128,130	63,800	64,330
目的	芸術監督のもと館自らが演劇作品を企画制作し国内外に創造発信することで、市民芸術館の文化芸術事業を広く知らしめるとともに、新しい舞台芸術の鑑賞機会の場を提供します。また、松本に長期滞在して作品づくりをするなどして、市民とアーティストの交流を図ります。						
1	小川絵梨子ワークショップ	演劇	4月				
継	過去3回行ったワークショップの集大成 2020年には作品として上演予定			50	400	0	400
2	K. テンペスト2019	演劇	5,6月				
継	3演目を迎え、東京と海外(ルーマニア、セルビア)に発信			1,650	58,210	28,600	29,610
3	空中キャバレー	演劇	7月				
継	演劇、音楽、サーカスが融合した夏のエンターテインメント			3,000	55,000	28,200	26,800
4	TCアルププロジェクト	演劇	11月				
継	森新太郎を演出に迎え、新作を上演			300	14,520	7,000	7,520
<b>(2) 鑑賞・招聘型事業</b>				15,800	42,320	24,010	18,310
目的	施設の各舞台空間を十分に活用するジャンルを考慮し、演劇・ダンス・伝統芸能等をバランスよく、様々な年齢層に鑑賞機会を提供します。特に質が高くコストのかかる演劇は、ロングランでないと採算が取りにくく、民間だけの取り組みは難しいため、公共ホールの役割の一つとして招聘に努めます。						
1	ベッド&メイキングス『こそぎ落としの明け暮れ』	演劇	4月				
新	東京で話題のユニット、松本初上演			120	0	10	△ 10
2	劇団☆新感線『偽義経冥界歌』(共催)	演劇	4月				
新	人気劇団の新作公演			6,000	300	800	△ 500
3	立川談春(共催)	落語	5月				
新	落語会			700	0	30	△ 30
4	山田うん新作ダンス公演	ダンス	6月				
新	世界で活躍する振付家の新作			230	3,010	730	2,280
5	NINJA(空中キャバレー関連事業)	演劇	7月				
新	子供向けのダンスと演劇が融合した作品			300	7,720	3,670	4,050
6	サーカス公演(空中キャバレー関連事業)	サーカス	7月				
新	空中キャバレーと同時上演のサーカス公演			300	3,690	1,550	2,140

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催時期 入場見込(人)	支出見込 (千円)	収入見込(千円)		
	公演内容					事業収入	市補助金	
7	アニー(共催)		ミュージカル	8月				
	継	名作ミュージカル松本初上演		2,000	0	150	△ 150	
8	爆音映画祭(共催)		映画	10月				
	継	高音質で鑑賞する映画祭		700	0	30	△ 30	
9	沖縄組踊り		伝統芸能	11月				
	新	300年目を迎える組踊り、長野県初上演		650	4,400	2,200	2,200	
10	組曲虐殺		演劇	11月				
	新	小林多喜二の人生を描いた井上ひさし氏の最後の作品		700	6,220	4,200	2,020	
11	渡辺貞夫コンサート(共催)		音楽	11月				
	新	80歳を超え、未だ第一線で活躍する渡辺貞夫のコンサート		700	0	50	△ 50	
12	二兎社新作		演劇	1月				
	新	平塚らいてうの人生を描く新作		300	5,390	2,020	3,370	
13	エブリ ブリリアント シング		演劇	2月				
	新	参加型演劇、日本初上演		400	5,350	3,790	1,560	
14	天使にラブソングを(共催)		ミュージカル	2月				
	新	修道院が舞台の名作ミュージカル		2,000	0	200	△ 200	
15	お勢、登場		演劇	3月				
	新	江戸川乱歩原作の舞台化		700	6,240	4,580	1,660	
(3) 教育普及・育成・市民参加型事業				0	9,460	29,410	14,260	15,150
目的	<p>子どもたちに舞台芸術の鑑賞機会を提供するとともに質の向上を目指した発表機会の提供とその支援、また、様々な作品の理解をより深めるための講座等機会を提供します。</p> <p>更に、セイジ・オザワ松本フェスティバル実行委員会との共催により、「OMF中学生のための音楽会」を開催するとともに、フェスティバル成功に向け、人的・物的な支援・協力を行います。</p>							
1	高校演劇講習会		演劇	6, 1月				
	継	高校演劇連盟の作品作りを総合的にサポート		100	100	210	△ 110	
2	OMF中学生のための音楽会(共催)		音楽	9月				
	継	学生のクラシック鑑賞の第一歩として		4,000	0	0	0	
3	松本演劇祭(共催)		演劇	10月				
	継	20年以上続いている演劇祭をサポート		750	0	10	△ 10	
4	高校演劇中信地区大会		演劇	10月				
	継	高校演劇部の発表会をサポート		300	0	0	0	
5	チャオ!バンビーニ		その他	11月				
	継	全館を子供に開放する1日。		2,000	4,670	1,670	3,000	

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催時期 入場見込(人)	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	公演内容					事業収入	市補助金
6 継	レクチャープログラム		その他	通年			
	作品をより深く知るための事前レクチャー			200	580	0	580
7 継	市民オペラ		オペラ	12月			
	オリジナル作品を制作中。今年はコンサートを開催			700	5,000	0	5,000
8 継	シアターファクトリーVOL2		演劇	通年			
	市民参加型演劇塾をさらに演劇学校化			30	18,950	12,250	6,700
9 継	こどもたちの映画祭(共催)		映画	3月			
	様々な子供向け映画の上映			1,200	0	30	△ 30
10 継	バックステージツアー		その他	3月下旬予定			
	普段は立ち入ることのできないゾーンの体験ツアー			180	110	90	20
<b>(4) 観光・地域活性化協働事業</b>				40,000	10,000	5,000	5,000
目的	隔年で実施する『まつもと街なか大道芸』を実施することにより、街なかに人の流れを呼び込み、まち全体の賑わいを創出します。またボランティア、市民キャストなど市民に参加してもらい、単に文化を享受するだけでなく、作り手としての意識を持ってもらいます。						
1 継	まつもと街なか大道芸		その他	9月			
	隔年開催の大道芸フェスティバル			40,000	10,000	5,000	5,000
<b>(5) アウトリーチ事業</b>				200	1,020	100	920
目的	市民の舞台芸術に対する関心を高めるため、館にとどまらず演劇公演などを各地域に届け、文化をより身近なものとして親しんでもらう動機付けとします。						
1 継	アウトリーチ公演		演劇	通年			
	市内外の施設へファクトリー経験者が向いて公演			200	1,020	100	920
<b>(6) 学芸事業等</b>				0	20,170	23,880	△ 3,710
目的	実際に劇場で鑑賞の機会のない市民や全国へもまつもと市民芸術館の活動を広めます。また、単なる劇場の広報誌を超えたクオリティを目指します。						
1 継	学芸費		その他	通年			
	広報誌「幕があがる。」の発行など				20,170	1,000	19,170
2 継	事業共通費(収入)		その他	通年			
	貸館事業収入(事業費へ充当)				0	22,880	△ 22,880
合計	33事業			70,460	231,050	131,050	100,000

## 2 貸館事業

目標	利用料金収入	28,880千円
----	--------	----------

- (1) 利用者の興行、催事が成功するよう専門的な立場から支援します。
- (2) 一般利用の開館時間は、午前8時30分から午後10時ですが、利用計画により柔軟に対応します。また、休館日も利用の少ない日に設定するなど利用者の要望に応えます。
- (3) 松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、学会やイベント事業等の利用も推進します。

## 3 協働推進事業

ホールボランティアを芸術館のパートナーと位置付け、来館者サービスの向上を図るため、職員とともに育成事業を実施します。

- (1) 劇場フロントスタッフのための技術習得や接遇等の各種研修、先進施設への視察の実施
- (2) 防災訓練等の共同実施

## 4 大規模改修工事について

市が開館15年目となる平成30年度から3カ年で舞台設備関係を中心にした改修工事を実施することから、休館に関する周知を引き続き行うとともに、施設利用の相談に対して適切に対応します。

年度	休館する期間	休館する施設
30	平成30年11月～平成31年2月（4カ月）	主ホール
31	平成32年1月～平成32年2月（2カ月）	小ホール
32	平成33年2月（1カ月）	主ホール、小ホール

## 5 その他

施設見学や職場体験、インターンシップ等を積極的に受け入れます。

## 5 松本市波田文化センター

### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

- (1) 小ホールながら多目的な利用を図れる特徴を活かした幅広い利用を図ります。
- (2) 自主事業においては、西部地域の学校や団体との関わりを大切に、鑑賞の場だけではなく、アウトリーチ事業などを引き続き積極的に行っていきます。
- (3) 貸館にあたっては、地域に密着した施設として音楽愛好家団体等の活動の援助する一方で、広く利用いただけるように努めます。

#### 2 平成31年度の重点的な取組み

- (1) 自主事業に関しては、アクトホール（260席）のサイズと音響（スピーカー利用）を生かしたプログラムを企画します。
- (2) 松本市の西部地域の文化の拠点として、地元の団体、保育園、学校等と連携していく中で、ワークショップやアウトリーチを行うなど、地域と密着した活動を実施します。
- (3) 継続している事業についても、アンケートなどを参考にお客様目線で楽しんでいただけるよう努力します。

#### 3 利用促進対策

- (1) 利用者の立場に立って、専門的技術支援を行うなどして、充実した催事となるよう支援します。
- (2) アンケート結果を参考するなど、利用者の要望に柔軟に対応してまいります。
- (3) イベントガイドやフェイスブックなどを積極的に活用して、利用促進のためのPRに努めます。

# 事業内容

## 1 自主事業

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	公演内容	入場見込(人)		事業収入	市委託料又は補助金
<b>(1) 鑑賞型事業</b>		573	2,870	1,112	1,758
目的	幅広い年齢層にお越しいただけるように、音楽、舞台、映画と多様なジャンルのプログラムに配慮します。また、子ども向け公演に付随するワークショップやアウトリーチも企画します。地域の方々を中心に足を運んでいただき舞台鑑賞を楽しんでいただけるように努めます。				
1 新	幼児向けの親子で楽しめる歌のステージ 子ども向けの作品	3月 210	1,010	240	770
2 継	「はた映画上映会」 上質な映画を楽しんでいただける映画上映	未定 153	180	137	43
3 継	オトノイロVol.8 音響を生かしたプロによるヴォーカルコンサート	3月 210	1,680	735	945
<b>(2) 市民参加型事業</b>		338人 43組	380	228	152
目的	良質のピアノ（ベーゼンドルファー）の活用として、一般の方に弾いてもらえる機会を2つの形で用意します。また、アマチュアの音楽家と地元の生産者とのイベント共同を通じて、地域のホールとしてより身近に感じていただくよう努めます。				
1 継	「波田少年少女合唱団アンサンブルコンサート2019」 地元で愛されている合唱団の恒例のコンサート	5月 208	70	104	△ 34
2 継	オトノイロVol.7「真夏のすいか物語」 アマチュアのコンサートと地元の物産販売のイベント	8月 130	130	65	65
3 継	「第20回ピアノカーニバル」 ベーゼンドルファーの市民コンサート	9月 25	180	50	130
4 継	「来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー」 ベーゼンドルファーの自由演奏	2月 18	0	9	△ 9
<b>(3) アウトリーチ事業</b>		30	0	0	0
1 新	学校等へのアウトリーチ 子ども向け作品に伴うアウトリーチ	未定 30	0	0	0
<b>(4) その他</b>		0	80	0	80
1	事業共通費	通年	80	0	80
合計	8事業	941人 43組	3,330	1,340	1,990

## 2 貸館事業

目標	利用料金収入	3,550千円
----	--------	---------